

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	Musicco step		
○保護者評価実施期間	2025年 2月 3日 ～ 2025年 2月 14日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18 (回答者数)	6
○従業者評価実施期間	2025年 1月 21日 ～ 2025年 1月 31日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7 (回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 19日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	サービス提供記録が充実している。（わかりやすく、かつ保護者の知りたい事が細かく書かれている）	子どもの良い所や成長したところ、また課題と捉えているところなど総合的に伝えられるよう意識している。事業所内研修や外部コンサルを踏まえ、支援を行うに当たってどのようなことをねらいとするか、どのようなことを意識して関わると良いかを支援者自身がさらに意識するようになり、記録にもより専門的に記載できるようになったと思う。	・研修で療育を行う上でのねらいや視点についての知識を得、それが記録の作成にも役立っていると思うので、今後も定期的な研修を継続。 ・職員間で話して子どもの様子を共有し、より多くの視点で子どもの姿を捉えられるようにする。 ・HUGのシステムを有効に活用し、前回の記録との比較や個別指導計画と連動した記録の記載を行う。
2	プログラム内容の充実。プログラムが多岐に渡っている。	体験的・遊びを通じた療育のほかに、学習や就学に繋がるようなことにも取り組めるよう意識して立案している。	・地域との関わりなどにおいては弱みとなる点もあるので、さらにプログラムが充実するよう工夫していきたい。 ・季節の行事を大切にしていきたい。 ・個人に合わせた活動、就学に向けた教材を充実させる。 ・事業所内や外部講師を招いての研修を定期的に行う。 ・療育内容に関する外部研修を受講する。
3	職員関係が良く、連携がとれている。チームとして支援する体制が整っていると思う。	会議をこまめに行い、また報告や共有がしやすい関係性となるよう日々の人間関係構築を意識している。色々な先生が子ども達に関わり、色々な視点で子どもの様子を見てそれを共有することで、様々な角度で子どもの姿を捉えることができ、チームでの支援につなげられていると思う。	・シフト上、職員の一定の入れ替わりはあるので、出勤していない日の子どもの様子の共有が必要となる。記録のチェックは各自でするようにしているが、特に重要なことや注意・共有が必要なことは口頭での伝達を継続して行う。 ・毎日の何気ない会話や懇親会などを積み重ね、職員間の良好な人間関係を継続していく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との交流があまりできていない。	歩いていける距離に保育園や幼稚園があるような立地でなく、また法人内に提携の園があるような事業規模でもないのので、うまく地域と関われていないと思う。施設内は、活動するのに必要な広さはあるものの、外部から人を招くほどの広さもない。	・こちらが外へ出向いて、地域と交流する機会をもてるよう積極的に立案していきたい。（近隣の園の園庭開放に参加する等）
2	非常時（災害時・感染症発生時など）の対応について、全スタッフで同レベルの知識を共有できていない。	避難訓練や嘔吐処理などについて、事業所内で研修や委員会の開催、療育プログラムの実施を行っているものの、パート職員も含め全スタッフが揃うという機会がなく、研修や委員会に参加できない職員もいる。後から議事録や記録を読んだとしても、うわべの情報しか知ることができず知識や意識として根付きにくいのではと思う。	会議の様子を動画に撮ってクラウドで共有したり、可能な場合はzoomで参加したりする。会議内のやりとりを実際に言葉で聞くことで理解が深まりやすくなると思う。感染症対策（嘔吐処理）については回数を分けて事業所内で実践研修を行い、どの職員も処理ができるようにする。
3	保護者対応について、直接支援する職員は子どもとは日々関わっているものの保護者との関係を深く築くことが難しい。	面談を行う職員は密に話をすることができるが、日々の送迎時しか話す機会が無い職員は保護者との関係をなかなか深める機会が少ないと思う。より深く信頼を得るために、管理者以外の職員も保護者と関わる機会を増やしたい。	

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 Musicco step

公表日 2025 年 2 月 28 日

利用児童数 18

回収数 6

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	2025年 2月 19日	6					
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	6				いつも手厚くありがとうございます。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	6					
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	6				冬は少し寒いかなと思いました。	
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	6					
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	6					
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	6					
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	6					
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	6					
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	6				・毎日通っても飽きない工夫がされていて、いろんな経験をさせていただいていると思います。ありがとうございます。	
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	3	1		2		・地域に出かける機会を意識して設定している。 ・保育所などとの交流はできていないが、活動の中で地域の子どもと関わる事ができていると思う ・園庭開放へ参加するプログラムを検討する。
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	6					
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	6					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	5	1				
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	5	1				
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	5	1				モニタリングに際し半年に1回は面談を行っているものの、利用開始から半年を迎えていない保護者には面談の実施を周知できていなかった。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	6					
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1	1	1	3	・父親向けのベアトレやイベントがあればと思います。我が子の特性に関心を持ってもらいたいです。	利用時の特性に配慮しつつ、父も母も参加できるような参観の実施を検討したい。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	6					

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	6					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	6					
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	6				・保護者の同意が必要になってくるとは思いますが、お友達との写真も見れたらと思います。一人の写真ばかりで少し寂しいと感じます。	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	3			3		マニュアルは玄関スペースに置いてあるものの、いつでも確認できるということを保護者へ周知できていなかった。分かりやすい所に掲示し、アンケート結果とともに周知する。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	3			3		年に数回避難訓練を行っているものの、その日参加していない保護者には取り組んでいることやその内容を伝えられていない。予約の時点でその日に避難訓練をするということが分かるよう、プログラム名に『避難訓練』の文言を入れる。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	4			2		安全計画を、保護者が確認できる玄関スペースに分かりやすく掲示する。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	6					
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	6					
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	5	1			・次女は楽しみにしているが、長女はその日の気分次第	
	29	事業所の支援に満足していますか。	6					

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
Musicco step		2025年 2月 28日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6			
	3	2025年 2月 19日	6			・玄関には階段があるので車いす等の受け入れにはハードルがある。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6		・個室というほどの設備はないが、カーテン等で区切られた場所で過ごせるようにしている。	
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	6			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		・職員が普段から意見を言いやすいような関係、環境作りに努めている。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2 未回答1	2		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6			
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	6			
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6			
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6			
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6		・大まかな設定は管理者、細やかな内容については直接支援職員が考え、適宜相談もできていると思う。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6			

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	6			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6		・朝礼の内容をWEB日報にて確認できるようにしているのはとても良いと思う。 ・毎日の朝礼日報共有ありがとうございます	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	1	・記録を書きながら振り返りをしたり、広く伝達が必要なことは翌日の朝礼で取り上げたりしている。 ・記録を書きながら情報共有 ・終了後にはできないこともあるが、翌日の朝礼などで振り返りや気づいた点の共有ができています。	・必ずではないので“いいえ”。気付いた点や子どもの様子で伝えるべきことがあればその都度お伝えします。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6			
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6			
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6			
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6			・保健、医療との連携は△
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5 未回答1			
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6			
	28	(28～30は、センターのみ回答)				
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外泊研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答)	6		・利用児が通うルネス（という）の担当保育士と電話でのやりとりを行った。 ・ルネスとの連携、外部専門家からのコンサル実施を行っている。	
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。				
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	4 未回答1	1	・地域に出かける機会を意識して設定している。 ・保育所などとの交流はできていないが、活動の中で地域の子どもと関わる事ができていると思う。	
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5 未回答1			
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6			
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6			
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6			
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	6			
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6			

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	6		・プログラムにきょうだいに参加して良い日を設定している。	
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6			
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6			
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6			
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6			
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	3		
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6			
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6			
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6			
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5 未回答1			
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6			
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4 未回答1	1		・家族への周知はしていない
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5 未回答1			
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5 未回答1			
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	5 未回答1			